

シーニックバイウェイ支援センター による活動支援紹介

◆一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター◆

○シーニックバイウェイの理念の浸透や、活動の活性化を図るための広報活動と、民間と行政との連携を図って、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりに貢献することを目的として活動。

活動団体への支援

1. SBW全体の広報およびプロモーション活動
 - ・シーニックバイウェイHPの管理・運営
 - ・シーニックドライブマップの発行
 - ・よりみちドライブ情報誌「Scenic Byway」の発行 等
2. 包括連携企業との連携
 - ・北海道マガジン「J P 0 1」との連携
 - ・「道経連会報」裏表紙へのPR広告 等
3. ルートと連携した観光プロジェクトづくり
 - ・シーニックフォト倶楽部の運営
 - ・雪型フォトコンテストの運営
 - ・サイクルツーリズム関連及び、シンガポールからの北海道ドライブ観光ツアー10周年記念イベントの実施
 - ・シーニックの森づくり
 - ・都市農村交流を兼ねたボランティアツアーの企画運営
 - ・都市農村交流ツアーの企画運営 等
4. 日本風景街道等、全国的なネットワークづくり
 - ・日本風景街道コミュニティ事務局 等
5. 視察対応
 - ・自治体等の視察対応 等

収益

- ・ マップ販売等収入
- ・ 広告料収入
- ・ 法人会員等
- ・ 調査事業等受託
民間企業
社団法人 等

【内 容】トピックス・イベント情報・各ルートのおすすめポイント情報などを告知。
【アクセスの多いコンテンツ】
「各ルートおすすめビューポイント」「トピックス」など。



フェイスブック、ブログでの情報発信



(<http://www.scenicbyway.jp/>)

【内 容】：ルートマップに指定ルートの情報拠点、オススメ情報を掲載。
【販売箇所】：道内の道の駅全店、掲載施設、情報拠点等、協力ホテル・観光案内所他、
フェリー船内（津軽海峡、ハートランド、新日本海ほか）売店

A1判4色刷、カラー、マップ折り全道道の駅マップ付 1部200円（発行：2万部）

- ◇特徴1 シーニックバイウェイ北海道ルートスタッフがおすすめする「絵になる道」「おいしい道の駅」「より道スポット」を紹介。
- ◇特徴2 北海道内の道の駅117駅掲載。北海道地区「道の駅」連絡会監修。
- ◇特徴3 シーニック情報拠点、おすすめビューポイント、より道スポットなどの紹介箇所のマップコードを掲載。



～ シーニックドライブマップ（2017年度版） ～
北海道「道の駅」&シーニックバイウェイルート“感動に出逢う道&おいしい道の駅”を紹介

- 【内 容】シーニックバイウェイルート団体や地元住民おすすめドライブルート滞在、体験メニューや「旬」の食情報などを紹介。
- 【発行回数】年2回/冬春、夏秋、冬（各11万部発行）
発行：北海道ドライブ観光推進コンソーシアム
編集・制作：シーニックバイウェイ編集・制作実行委員会
- 【配布箇所】道内「道の駅」、道内空港カウンター、レンタカー営業窓口
NEXCO東日本 SA・PA、北洋銀行、北海道銀行（札幌圏）
フェリーターミナル（北海道便発地側）、東京・大阪アンテナショップ等



夏秋 Vol.19 ドライブ&スポーツ



夏秋 Vol.20 ドライブ&20（記念号）

- 道の駅スタンプラリーとシーニックドライブマップ双方の媒体で連携しPR。
- 道の駅スタンプラリーのプレゼントに『シーニック賞』を設け、ドライブマップにシーニック賞応募券をつけ、販売促進。
- 道の駅スタンプブックとシーニックドライブマップ同時購入でオリジナルエコバックプレゼントを実施し、販売促進。

道の駅スタンプラリー



各エリアページに
シーニックルート掲載



ルート内の道の駅ページに
ルート名を掲載



スタンプラリー帳にシーニック紹介ページを掲載

シーニックドライブマップ



スタンプラリー『シーニック賞』で
指定12ルート分のプレゼント



販売促進ツールでの同時PR

タイトル : 北海道発掘マガジン「JP01」
編集・発行 : 総合商研株式会社
発行内容 : 平成24年10月創刊（季刊発行・4回）、フリーペーパー。
内 容 : 179市町村、14振興局のありのままの「思わず出かけたくなる北海道」をお届けする季刊誌。創刊時から毎号、SBWルートの情報（景観）掲載。平成29年11月発行にリニューアルし、「応援マガジン」から「発掘マガジン」に名称変更。SBWページもリニューアルに伴い「个性的で活力ある地域づくり、景観づくり、魅力ある観光空間づくり」をテーマにルート活動を紹介。

<最近の発行テーマと紹介ルート>
※H29.4に14ルートの景観等の紹介終了。

◇平成29年11月
リニューアル版 第1回目

八幡ビューポイントパーキング
(電線移設の取組)
支笏洞爺二セコルート



- 北海道経済連合会との連携で、会報誌「道経連会報」の裏表紙にシーニックバイウェイ北海道の取り組みや、地域活動を紹介するPR広告を掲載。
- シーニックバイウェイ北海道を紹介するとともに、新たな企業連携の募集コーナーを作成。
- シーニックバイウェイ北海道、包括連携企業6社のPRも掲載。

【実施日(予定)】※全6回掲載予定。

◇季刊発行(年3回)

- ・平成28年 7・8月号
- ・平成28年 11・12月号
- ・平成29年 3・4月号
- ・平成29年 7・8月号
- ・平成29年 11・12月号
- ・平成30年 3・4月号(予定)

※会報：隔月(奇数付き)25日発行
PR広告は、3・4月号、7・8月号、
11・12月号に掲載。



▲ 掲載内容

風景パネルの展示・ルートパンフレットの配布

- トヨタレンタリース札幌 新千歳空港ポプラ店、札幌駅東店にて、シーニックルートの「風景パネル」の展示や各地域の「パンフレット」の配布など情報発信の連携を実施。
- 札幌駅東店では、利用者のドライブ周遊を目的として各ルートと連携した情報提供を新たに展開。
- 支援センターは「シーニックフォト倶楽部」の風景写真データほか状況に応じた各種情報媒体を提供。



(左) 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイの展示



(右) 萌える天北オロロンルートの展示

トヨタレンタリース札幌 新千歳空港ポプラ店の様子



シーニックフォト倶楽部の運営

【内 容】：写真を通じた活動で「美しく個性的な北海道」を発見し、魅力を発信していくことを目的としたweb会員限定の有償のフォト倶楽部。北海道で活躍するプロカメラマンからの講評が受けられる。投稿作品の管理なども行う。

【年会費】：5000円



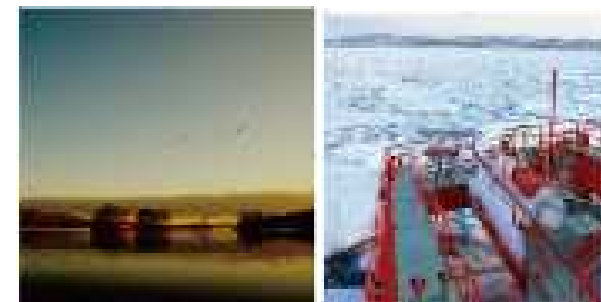
フォト倶楽部のサイト

◇活動内容

毎月15日を投稿メットとして、会員が投稿。投稿作品は、北海道で活躍中のプロカメラマン3名が月別で審査、入選作品を5点選び、講評する。また、その月のベストシーニックフォトは、1ヶ月間フォト倶楽部のサイトのトップページを飾る。

◇投稿作品について

投稿作品の著作権は投稿者に帰属し、シーニックフォト倶楽部事務局がこれを管理・運営する。作品は、北海道のPRに有償・無償で提供。



シーニックバイウェイ北海道 風景パネル展での活用

<例>

写真左) 函館大沼・噴火湾ルート
 写真右) 層雲峡・オホーツク
 シーニックバイウェイ



フォト倶楽部の投稿写真掲載媒体（有償）
 (株)リージャスト発行
 「大好き北海道」毎年カレンダー

雪型フォトコンテストの運営

内 容：「雪形フォトコンテスト2017」北海道内で撮影された雪形による審査
 (応募期間：4月～6月)
 最優秀賞：1点、優秀賞3点



- ・2017年 最優秀賞
- ・タイトル：
伝説上の生きもの三体现れた！
- ・撮影日時：2017年3月20日
- ・撮影場所・撮影対象
清水町から札幌への帰路高
速道東道、十勝清水ICから
少し山岳地帯に入ったあた
りでやや正面に。



- ・2017年 優秀賞
- ・タイトル：
シアブカ～老大なる雄鹿～
- ・撮影日時：2017年5月4日
- ・撮影場所・撮影対象
道道141号線より道央自
動車道に向かって、樽前
山方面を撮影



- ・2017年 優秀賞
- ・タイトル：
ニセコ連邦に早くも新幹線！
- ・撮影日時：2017年5月上旬
- ・撮影場所・撮影対象
JR蘭越駅前からニセコアン
ヌプリを臨む



- ・2017年 優秀賞
- ・タイトル：
ひとりぼっちのピノキオ
- ・撮影日時：2017年5月18日
- ・撮影場所・撮影対象
旭川空港裏から大雪山連峰を
臨む。

＜審査委員＞

- ・山田高嗣 国際雪型研究会 執行部所属
- ・残間正之 フォトジャーナリスト
- ・原文宏 シーニックバイウェイ支援センター 代表理事



フォト倶楽部 トップページ

平成27年度～28年度視察対応状況

○シーニックバイウェイ北海道の普及・啓発を目的とし、シーニックバイウェイ北海道およびシーニックバイウェイ全般に関わる視察に対応。平成27年度の視察は3件29名。28年度は、1件23名。

	名称	人数	備考
1	立川市議会	4人	議員4名
2	静岡県吉田町自治会連合会	16人	市長・自治会長以下14人
3	高齢者交通研究会	9人	大学研究者・実務者9名
4	H28年度：成田空港地域共生・共栄会議	23人	委員、事務局等

【 成田空港地域共生・共栄会議 シーニックバイウェイ北海道視察の実施 】

○成田空港地域共生・共栄会議が支笏洞爺二セコルート視察。ルート内3エリア各地を訪れ、関係者間の交流を深めた。

- ・実施時期：平成28年9月9日(金)～11日(日) ・視察ルート：支笏洞爺二セコルート
- ・主な視察メニュー：参加人数 22名

[9日]ビューポイントパーキング視察&野菜収穫／酒米水田の視察／酒造見学／二セコファームでのバーベキュー

[10日]ヒラフ地区のガイド視察／洞爺湖ランチ／洞爺湖・有珠山ジオパークの学習散策

[11日]花の街えにわの各種プロジェクト見学／恵庭釜めし 等



二セコファームでの意見交換会（倶知安町）



ジオパーク視察（壮瞥町）



まちスポ視察（恵庭市）

- シーニックバイウェイ北海道では、ドライブ観光の際に排出されるCO2を植樹によって埋め合わせるカーボン・オフセットの取組として、「シーニックの森」づくりを行っている。
- 支援センターは、この「シーニックの森」におけるカーボン・オフセットの事務局を担う。
- 平成28年度は、平成26年度に植樹を行った釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート内の弟子屈町にある「そらの森（弟子屈飛行場跡地）」において、下草刈りなどの維持管理を地域で行った。
- 同様に平成28年度は、萌える天北オロロンルートの協力による「萌天の森（遠別町）」での夏期の下草刈りの実施、及び生育不良を改善するため、昨年度に実施した移植活動による移植木の生育状況を調査した。その結果、ほとんどの移植木の順調な成長が確認でき、また、移植していない当初の植栽地の樹木についても良好な成長を確認。

【実施日】平成28年10月

【実施内容】「そらの森（弟子屈飛行場跡地）」において平成27年度に代行植樹を実施したもののについて、下草を刈るなどの作業を行った。平成28年度は地域による維持管理を実施。地域側で用意した予算で「そらの森」の看板を設置した。

【実施日】平成28年7月22日(金)（下草刈り）、8月31日(水)（生育状況確認調査）

【実施内容】「萌天の森（遠別町）」において、萌える天北オロロンルートによる夏期の下草刈りと、一部の生育不良を改善するために昨年度実施した移植活動で移植した樹木（6本）の生育状況について、現地での確認調査を事務局で行った。



そらの森での維持管理の様子



看板設置の様子（右）



移植木も順調に成長

ツアーの企画・運営

【「さぽーとさっぽろ」会員限定ツアー企画】

○ツアー催行実績 「シーニックバイウエイツアー 晩秋の森で楽しむワインの探求」
 ～VINFROMAGE 食体験～
 【開催日】平成29年11月4日（土）30名 対象エリア：大雪・富良野ルート



レストラン「ル・モンターニュ」でのワイン付ランチ



車窓からの風景

私のファミリーレポート

シーニックバイウエイツアー
 晩秋の森で楽しむワインの探求
 ～VINFROMAGE 食体験～

本ツアーは、北海道の自然とワインの魅力を伝えるため、秋の森で楽しむワインの探求をテーマに、11月4日（土）に開催されます。本ツアーは、大雪・富良野ルートで開催され、2007年よりワインの探求をテーマに、2010年秋にワインの探求をテーマにしたTADAワインを訪問する。本ツアーは、大雪・富良野ルートで開催され、2007年よりワインの探求をテーマに、2010年秋にワインの探求をテーマにしたTADAワインを訪問する。

開催日：11月4日（土）

参加費：10,000円（税別）

申し込み：10月20日（日）まで

申し込み先：さっぽろ観光局

申し込み電話：011-231-1111

申し込みメール：sapporo@kankou.sapporo.go.jp

申し込みURL：http://www.sapporo-kankou.jp

申し込み締切：10月20日（日）午後5時

申し込み人数：30名（定員）

申し込み年齢：18歳以上

申し込み性別：男女別

申し込み国籍：日本人優先

申し込み言語：日本語

申し込み服装：防寒対策

申し込み持ち物：現金

申し込みキャンセル：開催前日まで

申し込みキャンセル料：10,000円（税別）

申し込みキャンセル条件：開催前日まで

申し込みキャンセル連絡先：さっぽろ観光局

申し込みキャンセル連絡先電話：011-231-1111

申し込みキャンセル連絡先メール：sapporo@kankou.sapporo.go.jp

申し込みキャンセル連絡先URL：http://www.sapporo-kankou.jp

申し込みキャンセル連絡先締切：10月20日（日）午後5時

申し込みキャンセル連絡先人数：30名（定員）

申し込みキャンセル連絡先年齢：18歳以上

申し込みキャンセル連絡先性別：男女別

申し込みキャンセル連絡先国籍：日本人優先

申し込みキャンセル連絡先言語：日本語

申し込みキャンセル連絡先服装：防寒対策

申し込みキャンセル連絡先持ち物：現金

申し込みキャンセル連絡先キャンセル：開催前日まで

申し込みキャンセル連絡先キャンセル料：10,000円（税別）

申し込みキャンセル連絡先キャンセル条件：開催前日まで

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先：さっぽろ観光局

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先電話：011-231-1111

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先メール：sapporo@kankou.sapporo.go.jp

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先URL：http://www.sapporo-kankou.jp

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先締切：10月20日（日）午後5時

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先人数：30名（定員）

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先年齢：18歳以上

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先性別：男女別

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先国籍：日本人優先

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先言語：日本語

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先服装：防寒対策

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先持ち物：現金

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル：開催前日まで

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル料：10,000円（税別）

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル条件：開催前日まで

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル連絡先：さっぽろ観光局

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル連絡先電話：011-231-1111

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル連絡先メール：sapporo@kankou.sapporo.go.jp

申し込みキャンセル連絡先キャンセル連絡先キャンセル連絡先URL：http://www.sapporo-kankou.jp



ふらのワイン 施設見学・試飲・買い物



ふらのマルシェ



TADAワイナリー 施設見学・試飲・買い物



【 都市農村交流を兼ねたボランティアツアーの企画運営 】

- 豪雪過疎地域における独居高齢者などへの除雪ボランティアツアー。継続的なボランティアツアーが都市部と地方部との交流ツアーへと発展。
- 平成28年度 ツアー催行地域 上富良野町・倶知安町・岩見沢市・当別町・苫前町の5地域計8回



地域の特産品にも触れる
(上富良野町)



雪の下じゃがいも掘り
(岩見沢市)



外国人留学生のツアー
(岩見沢市)



初の流雪溝投雪ボランティア
(苫前町)

【 都市農村交流ツアーの企画運営 】

- 除雪ボランティアツアーをきっかけに通年型の都市農村交流にも発展。地場商品の開発や交流ツアーによる地域へのファンの囲い込み。
- 平成28年度 ツアー催行地域 倶知安町3回（農業体験ツアー、酒蔵見学ツアー2回（酒米田植・刈取）） 地場商品の開発 雪の下じゃがいもスープ・雪の下にんじんスープ



秋に埋め、冬に掘り出したいもで
作った雪の下じゃがいもスープ



酒蔵見学ツアー



酒米の田植え、刈取



体験ツアーの酒米でオリ
ジナル日本酒の製造 14

○さっぽろサイクルラボは、一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター、NPO法人ポロクル、NPO法人エコ・モビリティ サッポロ、NPO法人ゆうらん、SAPPORO BIKE PROJECT、NPO法人コンベンション札幌ネットワークから構成。
○札幌市民に加え、道内外からの観光客を対象に観光地“札幌”の新たな魅力を伝えるために、環境に優しい、自転車、コミュニティサイクル、ベロタクシー及び公共交通等のエコモビリティを活用したツアーコースの提供や、自転車観光ガイドの養成を実施することを目的。



折り畳み自転車ダホン



ポロクル



ベロタクシー



SAPPORO BIKE

ガイド付き都市型サイクリングツアーの企画・運営

『ピクニックライドさっぽろ』でバラエティーに富む4つのツアーコースを紹介
URL : <http://www.sapporocyclelabo.jp/>
今年度は英語対応のページを作成。

- ◇ポロクルコース
- ◇サッポロバイクコース
- ◇札幌シーニックバイウェイコース
- ◇ベロタクシーコース



ピクニックライドさっぽろのHP

○道内で実施されているサイクルツーリズムを支援するために、国土交通省北海道開発局が実施している「北海道のサイクルツーリズム推進に向けた検討委員会」と連携し、サイクリストとのコミュニケーションに主体を置いたWebサイトの構築と、情報の提供と収集に関する試行に参加した。

◇平成29年10月現在 5ルート公開中

- ①トカプチ400
- ②きた北海道ルート
- ③阿寒・摩周・釧路湿原ルート
- ④石狩川流域圏ルート
- ⑤富良野・占冠ルート



ルート詳細マップ



コミュニケーションサイト



- VJ地方連携事業 「Driving in Hokkaido」メディア招請関連事業（シンガポール）／北海道運輸局
 - (1) シンガポールからの観光客をターゲットとした、メディアによる「道の駅」及び北海道観光のPR
 - (2) ドライブツアー参加者へのアンケートによる「道の駅」のインバウンド対応における課題把握、今後の対応策検討。

◇事業実施期間

①メディア招請：

- ・シンガポール 2名
- ・9月10日～15日 道東エリア

②FIT（海外個人旅行）を対象としたアンケート調査

- ・9月～12月



メディア招請の様子

◇連携・協力機関

- ・北海道地区「道の駅」連絡会
- ・北海道開発局
- ・トヨタレンタリース札幌
- ・デンソーセールス
- ・NEXCO東日本北海道支社
- ・Follow Me JAPAN
- ・えんれいしゃ
- ・北海道総合通信局 ほか



チラシ作成・配布



メディア招請の様子

○シーニックバイウェイ北海道全体の広報やプロモーション活動を中心として、地域や企業と連携し、新たな滞在型観光のメニュー作りや日本風景街道との全国的なネットワーク作りを実施。

支援内容	ルート（活動団体）の役割	支援センターの役割
Web・FB・ブログ等サイトでの情報発信 シーニックドライブマップおよび、冊子 「Scenic Byway」の発行	地域活動や景観・地域資源、ドライブコース等の情報提供	ルート活動等の情報を収集、地域へ誘客するための情報発信
道の駅スタンプラリーとの連携	地域活動や景観・地域資源等の情報提供	媒体等での連携PRでの誘客等の情報発信
北海道マガジン「JPO1」との連携 北海道経済連合会との連携	地域活動や景観・地域資源等の情報提供	全道のルート活動を収集、地域へ誘客するための情報発信、推進協議会構成機関との連携等
風景パネルの展示・ルートポスターの配布	地域活動や景観・地域資源等の情報提供	全道のルート活動等の情報を収集、地域へ誘客するための情報発信
シーニックフォト倶楽部の運営	ルートの地域資源発掘・情報提供	写真を通じた魅力ある北海道景観の情報発信、写真を広報媒体に活用した地域への誘客
雪形フォトコンテストの運営	ルートの地域資源発掘・情報提供	雪国ならではの地域景観を活かしたフォトコンの開催、着地型のツアー作り等で地域への誘客
シーニックの森づくり ～カーボン・オフセットの森づくり～	シーニックバイウェイで認定された森の植樹や維持管理活動を地域で実施	ドライブ観光の推進と並行してCo2削減のため、植樹費用の支援をし、カーボンオフセットの森づくりを実施
ツアーの企画・運営	ワイナリーツアーや、ボランティアツアーによる都市と農村交流の受け入れ	地域と連携した新しい着地型のツアー作りで誘客
さっぽろサイクルラボによる都市型サイクルツーリズムの推進	ツアーの受け入れやガイド派遣等で連携	サイクルラボの事務局として活動、札幌SBWエリア内を中心に公共交通と自転車を組み合わせたツアー作り等で都市型サイクリストを誘客
シーニックバイウェイ北海道の各地で実施するサイクルツーリズムの支援	地域活動や景観・地域資源、サイクリングコース等の情報提供や受け入れ体制の協力	北海道のサイクルツーリズム推進に向けて、Web等を管理・運営、誘客のための情報を発信
外国人観光客 北海道のドライブ観光推進	地域活動や景観・地域資源、ドライブコース等の情報提供や受け入れ体制の協力	包括連携企業等と連携し、外国人観光客の誘致、受け入れ等の環境整備を行い、新しい観光メニューの提案等を実施